

研究開発のテーマ

Society5.0の公教育

1. 公共的課題の探究を教室に閉ざすことなく、教室を越境した対話を通してデジタルな公共圏を創出する公教育（未来の学校）を提案する。
2. デジタルを媒介としたシティズンシップの育成が公教育のビジョンとして市民に受容されたシティ（未来のまち）を実現する。

I カリキュラム開発



社会科&総合的な学習
授業（教材, マニュアル）
教員（協働, 研修）

II 社会基盤開発



市民・保護者, 不登校児童
ステークホルダーの支持・参加
外国ルーツ児童の学習参加

III AI技術開発



意見分布を即時に可視化
学習者の意思決定支援
外国語対応

研究開発の組織・体制

I カリキュラム開発



社会科&総合的な学習
授業(教材, マニュアル)
教員(協働, 研修)

II 社会基盤開発



市民・保護者, 不登校児童
ステークホルダーの支持・参加
外国ルーツ児童の学習参加

III AI技術開発



意見分布を即時に可視化
学習者の意思決定支援
外国語対応

【コンテンツ開発ユニット】

川口 広美(市民性教育)
金 鍾成 (歴史対話, 国際理解)



【社会基盤開発ユニット】

滝沢 潤(教育行政・教育制度)



【AI技術開発ユニット】

渡辺 健次(情報ネットワーク)
隅谷 孝洋(学習支援システム)



運営拠点

広島大学教育ビジョン研究センター



実証の協力自治体

東広島市教育委員会プラス



技術開発の協力企業

Softbank株式会社

【管理・運営ユニット】

草原 和博(社会科教育, カリキュラム, 教師教育)

